



2025年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年5月15日

上場会社名 株式会社 i - p l u g 上場取引所 東
コード番号 4177 URL https://i-plug.co.jp
代表者 (役職名) 代表取締役CEO (氏名) 中野 智哉
問合せ先責任者 (役職名) 取締役CFO (氏名) 阪田 貴郁 TEL 06-6306-6125
定時株主総会開催予定日 2025年6月24日 配当支払開始予定日 —
有価証券報告書提出予定日 2025年6月23日
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2025年3月期の連結業績（2024年4月1日～2025年3月31日）

（1）連結経営成績

（％表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2025年3月期	5,084	10.5	578	314.8	579	321.1	597	—
2024年3月期	4,602	23.0	139	—	137	—	△193	—

（注）包括利益 2025年3月期 597百万円（－％） 2024年3月期 △193百万円（－％）

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	％	％	％
2025年3月期	151.08	150.95	54.9	16.5	11.4
2024年3月期	△49.15	—	△22.3	4.1	3.0

（参考）持分法投資損益 2025年3月期 ー百万円 2024年3月期 ー百万円

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	％	円 銭
2025年3月期	3,823	1,395	36.5	352.34
2024年3月期	3,199	782	24.4	198.09

（参考）自己資本 2025年3月期 1,395百万円 2024年3月期 782百万円

（3）連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年3月期	819	△352	△122	2,509
2024年3月期	490	△290	△415	2,164

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 （合計）	配当性向 （連結）	純資産配当率 （連結）
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	％	％
2024年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—
2025年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—
2026年3月期（予想）	—	0.00	—	0.00	0.00		—	

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）
（％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
通期	6,100	20.0	700	21.0	698	20.4	418	△30.1	105.51

※ 注記事項

（1）期中における連結範囲の重要な変更：有
除外 1社 （社名）株式会社pacebox
（注）詳細は、添付資料P.11「3. 連結財務諸表及び主な注記（5）連結財務諸表に関する注記事項（連結累計期間における連結範囲の重要な変更）」をご覧ください。

（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

（3）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年3月期	3,962,584株	2024年3月期	3,949,205株
② 期末自己株式数	2025年3月期	857株	2024年3月期	857株
③ 期中平均株式数	2025年3月期	3,957,756株	2024年3月期	3,945,434株

(参考) 個別業績の概要

1. 2025年3月期の個別業績(2024年4月1日～2025年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期	4,701	10.6	584	17.2	607	10.4	631	—
2024年3月期	4,249	24.2	498	372.3	550	292.7	△837	—

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期	159.54	159.40
2024年3月期	△212.39	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期	3,772	1,408	37.3	355.47
2024年3月期	3,190	761	23.9	192.76

(参考) 自己資本 2025年3月期 1,408百万円 2024年3月期 761百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、業績の予想等は様々な要因によって大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件等については、添付資料P. 4「1. 経営成績等の概況 (4) 今後の見通し」をご覧ください。

(決算説明会について)

当社は、2025年5月16日(金)に機関投資家及びアナリスト向けの決算説明会を開催する予定であります。この説明会で使用する決算補足説明資料はTDnetで本日開示するとともに、当社ウェブサイトにも掲載しております。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益及び包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	9
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(連結会計期間における連結範囲の重要な変更)	10
(セグメント情報等の注記)	10
(1株当たり情報)	11
(重要な後発事象)	11

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当社グループは、「つながりで、人の可能性があふれる社会をつくる」というMissionのもと、就職活動中の学生や求職者、企業を対象に新卒オファー型就活サービス「OfferBox（オファーボックス）」、適性検査サービス「eF-1G（エフワンジー）」、食品業界に特化した就職活動イベントの企画・運営「Tsunagaru就活」等HR関連サービスを提供してまいりました。

2026年卒の大卒求人倍率は1.66倍と、2025年卒の1.75倍から0.09ポイント低下しているものの、企業の採用意欲は引き続き高い状態が続いております（出典：リクルートワークス研究所「大卒求人倍率調査」）。また、2025年卒学生の就職内定率（2025年3月卒業時点）は、98.8%と2024年卒（96.8%）から2.0ポイント増加し、現在の就職活動スケジュールとなった2017年卒以降、過去最高となりました（出典：㈱リクルート「就職プロセス調査（2025年卒） 就職みらい研究所」）。

(売上高)

当社グループの主力サービスである新卒オファー型就活サービス「OfferBox」は、2025年3月末時点の企業登録数が2.0万社、学生登録数が21.5万人となりました。

このような状況のなか、当連結会計年度の売上高は5,084,450千円（前年同期比10.5%増）、OfferBoxの2025年卒内定決定人数は7,323人（同1.0%減）となりました。

当社グループは、HRプラットフォーム事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載は省略しております。サービス別に区分した売上高の概況は、次のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	
	金額（千円）	金額（千円）	前年同期比（%）
OfferBox（早期定額型）	3,443,563	3,955,633	114.9
OfferBox（成功報酬型）	740,746	631,675	85.3
eF-1G（適性検査）	273,874	282,170	103.0
その他	144,438	214,971	148.8
合計	4,602,623	5,084,450	110.5

OfferBox（早期定額型）

2026年卒を対象とした早期定額型は、採用難を背景とした早期利用ニーズを着実に取り込み、契約継続だけでなく、成功報酬型からの切り替えや新規受注も好調に推移しました。この結果、当連結会計年度のOfferBox（早期定額型）の売上高は3,955,633千円（前年同期比14.9%増）となりました。

OfferBox（成功報酬型）

2025年卒を対象とした成功報酬型は、新卒紹介サービスのOfferBoxPLUSは堅調に推移したものの、決定人数が前年を若干下回ったことに加えて、早期定額型の入社合意率の消化となる決定が多くなりました。この結果、当連結会計年度のOfferBox（成功報酬型）の売上高は631,675千円（前年同期比14.7%減）となりました。

eF-1G（適性検査）

新卒採用における適性検査の新規契約企業数は堅調に推移しました。この結果、当連結会計年度のeF-1G（適性検査）の売上高は282,170千円（前年同期比3.0%増）となりました。

その他

新規事業や子会社（株式会社マキシマイズ）の売上高が含まれており、堅調に推移しました。この結果、当連結会計年度のその他の売上高は214,971千円（前年同期比48.8%増）となりました。

(営業利益)

主力サービスである「OfferBox」は、更なる成長のための投資を行いながら収益性を改善しました。この結果、当連結会計年度の営業利益は578,502千円（前年同期比314.8%増）となりました。

(経常利益)

銀行借入に対する支払利息等を計上しております。この結果、当連結会計年度の経常利益は579,697千円（前年同期比321.1%増）となりました。

(親会社株主に帰属する当期純利益)

当連結会計年度において吸収合併した株式会社paceboxから引き継いだ税務上の繰越欠損金とその税効果の影響で法人税等合計が△18,228となりました。この結果、当連結会計年度の親会社株主に帰属する当期純利益は597,925千円（前年同期は193,933千円の親会社株主に帰属する当期純損失）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

当連結会計年度末における資産合計は3,823,660千円となり、前連結会計年度末に比べ624,210千円増加いたしました。これは主に現金及び預金が344,742千円、ソフトウェアが151,163千円増加したこと等によるものであります。

(負債)

当連結会計年度末における負債合計は2,427,777千円となり、前連結会計年度末に比べ10,471千円増加いたしました。これは主に長期借入金が66,612千円、1年内返済予定の長期借入金が55,018千円減少した一方で、未払金が135,691千円、契約負債が97,724千円増加したこと等によるものであります。

(純資産)

当連結会計年度末における純資産合計は1,395,882千円となり、前連結会計年度末に比べ613,738千円増加いたしました。これは主に親会社株主に帰属する当期純利益597,925千円の計上によるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ344,742千円増加し、当連結会計年度末には2,509,422千円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は819,376千円（前年同期は490,310千円の獲得）となりました。これは主に減価償却費148,621千円、未払金の増加額139,891千円、税金等調整前当期純利益579,697千円（前年同期は税金等調整前当期純損失120,128千円）等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は352,443千円（前年同期は290,058千円の使用）となりました。これは主に無形固定資産の取得による支出317,300千円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は122,190千円（前年同期は415,467千円の使用）となりました。これは主に長期借入れによる収入300,000千円があった一方で、収入長期借入金の返済による支出421,630千円があったことによるものであります。

(4) 今後の見通し

我が国経済の状況として、景気は緩やかに回復しているものの、米国の通商政策の影響による景気の下振れリスクが高まっております。加えて、物価上昇の継続が消費者マインドの下振れ等を通じて個人消費に及ぼす影響なども、我が国の景気を下押しするリスクとなっております。

当社グループが事業を展開する日本国内における新卒採用市場におきましては、2026年卒の大卒求人倍率は1.66倍と、2025年卒の1.75倍から0.09ポイント低下しているものの、企業の採用意欲は引き続き高い状態が続いております（出典：リクルートワークス研究所「大卒求人倍率調査」）。また、就職内定率は4月1日時点で61.6%（前年同月比+3.5ポイント）と引き続き高い水準となりました。内定取得企業数が2社以上の割合が、前年同月比で4.9ポイント増加するなど、就職活動の早期化が進んでいることが窺えます。

このような環境のなか、当社グループの主力サービスである新卒オファー型就活サービス「OfferBox」については、積極的な販促活動を行い、より一層の認知度向上に努めるとともに、新たなサービスの開発・拡充とプロダクトの進化を図り、競争優位性を高めてまいります。

また、連結子会社の株式会社イー・ファルコンが提供する適性検査サービス「eF-1G」については、顧客への付加価値を高めるためのプロダクト開発に注力し、さらなる機能強化に取り組んでまいります。

さらに、食品業界に特化した就職活動イベントの企画・運営「Tsunagaru就活」など、就職活動中の学生及び企業のニーズに応えるべく、各種サービスの拡充に努めてまいります。

これらを踏まえた翌連結会計年度（2026年3月期）の連結業績見通しにつきましては、売上高6,100,000千円（前年同期比20.0%増）、営業利益700,000千円（前年同期比21.0%増）、経常利益698,000千円（前年同期比20.4%増）、親会社株主に帰属する当期純利益418,000千円（前年同期比30.1%減）を予想しております。

なお、上記の業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、国際会計基準の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,164,680	2,509,422
売掛金	106,116	117,460
契約資産	1,650	—
前払費用	198,521	229,457
その他	30,252	10,444
流動資産合計	2,501,220	2,866,785
固定資産		
有形固定資産		
建物	38,739	18,802
工具、器具及び備品	46,702	50,506
リース資産	6,444	6,444
土地	145	145
減価償却累計額	△50,118	△44,270
有形固定資産合計	41,913	31,630
無形固定資産		
のれん	54,409	40,806
ソフトウェア	394,028	545,192
その他	58,440	97,189
無形固定資産合計	506,878	683,188
投資その他の資産		
投資有価証券	0	15,393
繰延税金資産	54,967	141,924
その他	94,470	84,737
投資その他の資産合計	149,437	242,055
固定資産合計	698,229	956,874
資産合計	3,199,449	3,823,660

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
負債の部		
流動負債		
1年内返済予定の長期借入金	346,633	291,615
未払金	260,064	395,756
未払費用	175,999	171,282
未払法人税等	71,111	46,034
契約負債	1,101,578	1,199,303
その他	240,704	178,308
流動負債合計	2,196,091	2,282,300
固定負債		
長期借入金	195,815	129,203
繰延税金負債	702	—
資産除去債務	22,562	15,197
その他	2,134	1,075
固定負債合計	221,214	145,476
負債合計	2,417,305	2,427,777
純資産の部		
株主資本		
資本金	664,424	672,330
資本剰余金	542,181	550,088
利益剰余金	△424,277	173,648
自己株式	△184	△184
株主資本合計	782,144	1,395,882
純資産合計	782,144	1,395,882
負債純資産合計	3,199,449	3,823,660

(2) 連結損益及び包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
売上高	4,602,623	5,084,450
売上原価	535,912	463,508
売上総利益	4,066,710	4,620,942
販売費及び一般管理費	3,927,232	4,042,440
営業利益	139,478	578,502
営業外収益		
受取利息	23	1,662
助成金収入	2,492	2,240
受取手数料	1,454	646
その他	781	682
営業外収益合計	4,751	5,231
営業外費用		
支払利息	4,367	3,181
株式報酬費用消滅損	1,350	—
株式交付費	758	843
その他	79	11
営業外費用合計	6,556	4,036
経常利益	137,673	579,697
特別損失		
固定資産除却損	15,207	—
投資有価証券評価損	40,837	—
減損損失	201,755	—
特別損失合計	257,801	—
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△)	△120,128	579,697
法人税、住民税及び事業税	102,098	69,430
法人税等調整額	△28,293	△87,659
法人税等合計	73,805	△18,228
当期純利益又は当期純損失(△)	△193,933	597,925
(内訳)		
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)	△193,933	597,925
その他の包括利益	—	—
包括利益	△193,933	597,925
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	△193,933	597,925

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本						純資産合計
	資本金	新株式 申込証拠金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	
当期首残高	656,674	11	534,431	△230,343	△184	960,589	960,589
当期変動額							
新株の発行(譲渡制限付 株式報酬)	6,776		6,776			13,552	13,552
新株の発行(新株予約権 の行使)	973	△1,947	973			—	—
新株予約権の行使		1,936				1,936	1,936
親会社株主に帰属する当 期純損失(△)				△193,933		△193,933	△193,933
株主資本以外の項目の当 期変動額(純額)							—
当期変動額合計	7,750	△11	7,750	△193,933	—	△178,445	△178,445
当期末残高	664,424	—	542,181	△424,277	△184	782,144	782,144

当連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本						純資産合計
	資本金	新株式 申込証拠金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	
当期首残高	664,424	—	542,181	△424,277	△184	782,144	782,144
当期変動額							
新株の発行(譲渡制限付 株式報酬)	7,251		7,251			14,502	14,502
新株の発行(新株予約権 の行使)	654	△1,309	654			—	—
新株予約権の行使		1,309				1,309	1,309
親会社株主に帰属する当 期純利益				597,925		597,925	597,925
株主資本以外の項目の当 期変動額(純額)							
当期変動額合計	7,906	—	7,906	597,925	—	613,738	613,738
当期末残高	672,330	—	550,088	173,648	△184	1,395,882	1,395,882

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△)	△120,128	579,697
減価償却費	72,757	148,621
のれん償却額	32,738	13,602
減損損失	201,755	—
投資有価証券評価損益(△は益)	40,837	—
固定資産除却損	15,207	—
支払利息	4,367	3,181
売上債権及び契約資産の増減額(△は増加)	15,546	△9,694
未払金の増減額(△は減少)	△96,393	139,891
未払費用の増減額(△は減少)	28,498	△4,936
契約負債の増減額(△は減少)	182,023	97,724
その他	201,970	△52,052
小計	579,183	916,035
利息及び配当金の受取額	24	1,663
利息の支払額	△2,910	△3,186
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△85,987	△95,136
営業活動によるキャッシュ・フロー	490,310	819,376
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△30,843	△14,983
無形固定資産の取得による支出	△259,214	△317,300
差入保証金の差入による支出	—	△18,600
差入保証金の回収による収入	—	13,833
投資有価証券の取得による支出	—	△15,393
投資活動によるキャッシュ・フロー	△290,058	△352,443
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△100,000	—
長期借入れによる収入	50,000	300,000
長期借入金の返済による支出	△365,274	△421,630
ストックオプションの行使による収入	1,936	1,309
その他	△2,129	△1,870
財務活動によるキャッシュ・フロー	△415,467	△122,190
現金及び現金同等物に係る換算差額	—	—
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△215,214	344,742
現金及び現金同等物の期首残高	2,379,895	2,164,680
現金及び現金同等物の期末残高	2,164,680	2,509,422

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(連結会計期間における連結範囲の重要な変更)

当連結会計期間において、当社を存続会社、当社の完全子会社であった株式会社paceboxを消滅会社とする吸収合併を行ったため、株式会社paceboxを連結の範囲から除外しております。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

当社グループは、HRプラットフォーム事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

【関連情報】

前連結会計年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

1. 製品及びサービスごとの情報

(単位：千円)

	OfferBox (早期定額型)	OfferBox (成功報酬型)	eF-1G (適性検査)	その他	合計
外部顧客への売上高	3,443,563	740,746	273,874	144,438	4,602,623

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載を省略しております。

当連結会計年度（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

1. 製品及びサービスごとの情報

(単位：千円)

	OfferBox (早期定額型)	OfferBox (成功報酬型)	eF-1G (適性検査)	その他	合計
外部顧客への売上高	3,955,633	631,675	282,170	214,971	5,084,450

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載を省略しております。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

当社グループは、HRプラットフォーム事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

当社グループは、HRプラットフォーム事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
1株当たり純資産額	198.09円	352.34円
1株当たり当期純利益又は当期純損失(△)	△49.15円	151.08円
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	－円	150.95円

(注) 1株当たり当期純利益又は当期純損失(△)及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
1株当たり当期純利益又は当期純損失(△)		
親会社株主に帰属する当期純利益又は当期純損失(△)(千円)	△193,933	597,925
普通株主に帰属しない金額(千円)	－	－
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益又は普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純損失(△)(千円)	△193,933	597,925
普通株式の期中平均株式数(株)	3,945,434	3,957,756
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額(千円)	－	－
普通株式増加数(株)	15,809	3,350
(うち新株予約権)	(15,809)	(3,350)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要	－	－

(重要な後発事象)

(重要な後発事象の注記)

該当事項はありません。